

簡単早わかりガイド

本書は、運転操作や装備の基本的な操作を抜粋して説明しています。
詳しい取り扱いについては、別冊の取扱説明書をお読みください。

取り扱い方法をパソコンやスマートフォンでもご覧いただけます。

右のQRコードを読み取るか、URLを直接入力すると
電子取扱説明書、簡単早わかり動画が閲覧できます。

[https://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/
NAVIOM/index.html?vehicle=LEAF](https://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/NAVIOM/index.html?vehicle=LEAF)

サイトの閲覧には別途、通信料が発生します。
パケット定額サービスなどの料金制度に加入されていない場合、
パケット通信料が高額となる場合がありますので予めご注意ください。

電子取扱説明書



簡単早わかり動画



本書掲載のマーク



記載された内容に関連した項目の参照先を示しています。



スイッチやレバーなどの操作方向を示しています。



知っているると便利な情報を記載しています。



ナビゲーションシステムやコントロールパネルなどにあるスイッチを表します。




車両型式、オプションなどで異なる装備を示しています。

※ 車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

充電しよう

充電の種類	4
充電ケーブル（コントロールボックス付）	5
充電ポート	6
3kW 普通充電をする	7
急速充電または V2H 充電をする	9
充電コネクタのロックのしかた	11
タイマー機能を使う	13

運転しよう

ドアの施錠・解錠のしかた	15
始動する（走行可能表示灯  点灯）	16
発進する	17
停止する（パワースイッチ OFF）	18
セレクトレバー	19
インテリジェントキーの電池が切れたとき	21
車両接近通報装置	22
ドアミラーを調節する	23
インテリジェント ルームミラー [★] の使いかた	24
電動パーキングブレーキ [★] の使いかた	25
ライトスイッチの使いかた	26
ワイパー／ウォッシャーの使いかた	30
アドバンスドドライバアシストディスプレイ	31
エアコン（メーカーオプションナビゲーション システム装着車）	32
エアコン（メーカーオプションナビゲーション システム非装着車）	34
ヒーターシート	36
ステアリングヒーター [★]	36
オーディオ [★]	37
ナビゲーションシステム [★]	39
ハンズフリーフォン [★]	43

便利機能を使いこなそう

プロパイロットパーキング*	45
インテリジェントアラウンドビューモニター (移動物検知機能付)*	48
ECOモード	50
e-Pedal	51
クルーズコントロール*	53
走行距離を延ばす運転をする	54
USB電源ソケット*の位置、使いかた	57

走行支援機能について

インテリジェントエマージェンシーブレーキ	58
プロパイロット*	59
踏み間違い衝突防止アシスト	62
BSW(後側方車両検知警報)*	63
インテリジェントBSI (後側方衝突防止支援システム)*	63
インテリジェントLI (車線逸脱防止支援システム)*	64
LDW(車線逸脱警報)	65
RCTA(後退時車両検知警報)*	65
インテリジェントDA(ふらつき警報)*	66
進入禁止標識検知	66


NissanConnectを使いこなそう

いつもEVとConnect	67
利用のための準備	67
ドアtoドアナビ	68
Google検索/航空写真/ストリートビュー	68
NissanConnectEVアプリ	69
通知機能(オフボード通知)について	70

付録	73
----	----

充電の種類

充電の種類には普通充電、急速充電、V2H 充電などがあります。

コネクタの種類	充電方法	充電内容	充電器の一例
普通充電コネクタ	3kW 普通充電	主に自宅の電源（コンセント）に充電ケーブルを接続して充電する日常的な充電を「3kW 普通充電」といいます。	
	6kW 普通充電*	3kW 普通充電のおよそ 2 倍のスピードで充電する方法を「6kW 普通充電」といいます。 6kW 普通充電を行うためには、6kW 普通充電に対応した 6kW 普通充電器（車載用）と専用の 6kW 普通充電器（壁掛型）の両方が必要です。	
急速充電コネクタ	急速充電	外出先などに設置された急速充電器を使用し、短時間で進むことができる充電を「急速充電」といいます。 この車両は、CHAdeMO ※（チャデモ）仕様の急速充電器を使用してください。	
	V2H 充電	急速充電と同じ CHAdeMO 仕様の急速充電コネクタを使い 3kW ～ 6kW 程度の双方向充電を行うものを「V2H（ヴィーツーエッチ）」といいます。V2H の詳細については、日産販売会社に備え付けの「LEAF to Home 販売カタログ」、または各 V2H メーカーのカタログなどをご確認ください。	

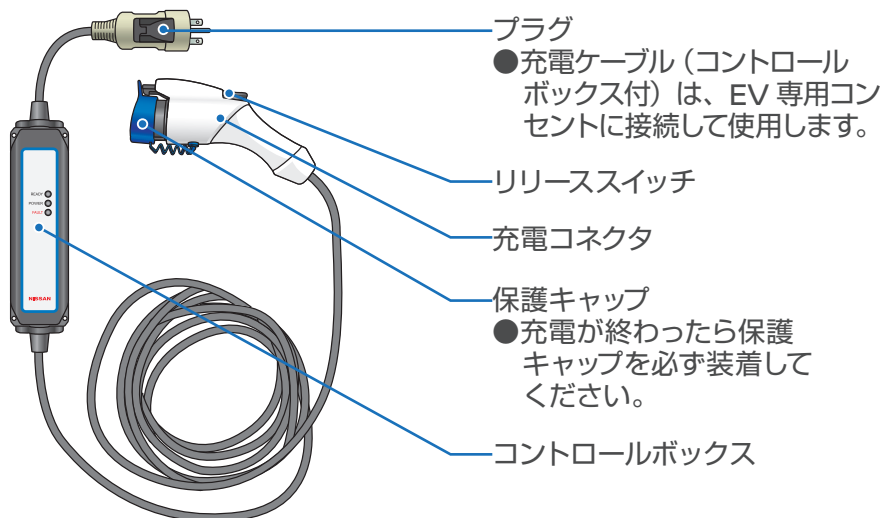
※ CHAdeMO とは、日本発の電気自動車用急速充電規格です。



- ここで紹介している充電器の外観は一例です。普通充電器、急速充電器ともに機種によって形状および手順が異なる場合があります。その場合、それぞれの充電器の手順に従ってください。
- 4.8kW 普通充電については、日産販売会社に備え付けの「充電インフラ工事カタログ」をご確認ください。
- 62kWh バッテリー搭載車は最大 100kW の急速充電に対応しています。（40kWh バッテリー搭載車が 50kW より高出力な充電器で充電した場合、最大充電電力が 50kW に制限されます。）

充電ケーブル（コントロールボックス付）

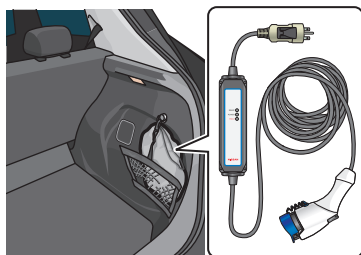
リーフには、AC200V 3kW 普通充電用の充電ケーブルが搭載されています。



- 💡 100V で充電する場合には、100V 用充電ケーブル（ディーラーオプション）の購入が必要です。特別な場合を除き、充電時間が短く実用的な AC200V でのご使用をおすすめします。

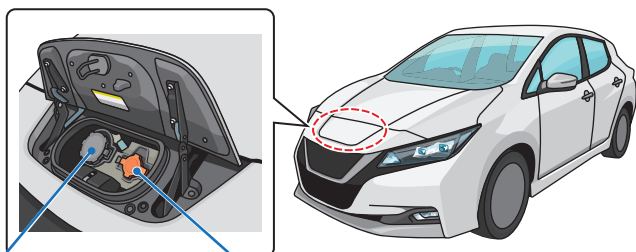
収納場所

充電ケーブル（コントロールボックス付）は、ラゲッジルーム内に収納されています。



充電ポート

充電ポートは車両前部の充電ポートリッド内にあり、左側が急速充電ポート、右側が普通充電ポートです。

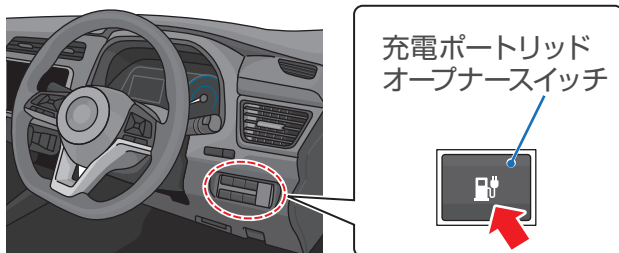


急速充電ポート

普通充電ポート

充電ポートリッドの開けかた

充電ポートリッドオープナースイッチを押すと開きます。

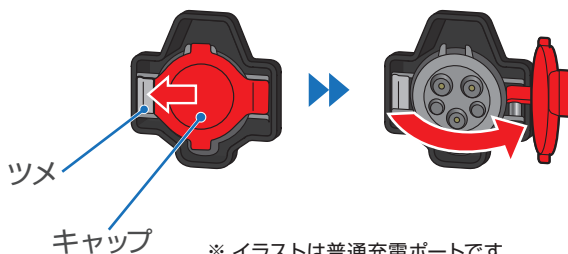


充電ポートリッド
オープナースイッチ

- 💡 キー（インテリジェントキー）の充電コネクタロック解除スイッチを1秒以上押ししても充電ポートリッドを開けることができます。

充電ポートキャップの開けかた

ツメを押してキャップを開けます。



ツメ

キャップ

※ イラストは普通充電ポートです。

普通充電ポートのツメはポートの左側にあります。

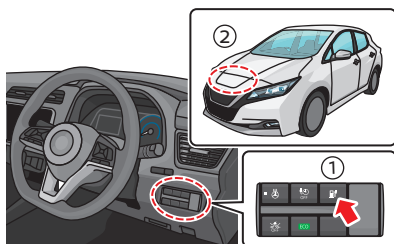
急速充電ポートのツメはポートの右側にあります。

3kW 普通充電をする

1 パワースイッチが OFF になっていることを確認してください。

➔ 停止する (パワースイッチ OFF) : P.18

2 ①充電ポートリッドオープナースイッチを押すと、②充電ポートリッドが開きます。

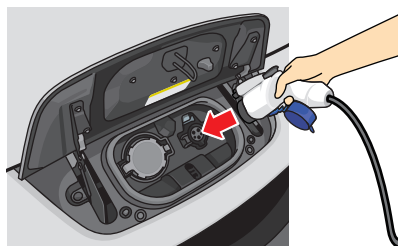


3 ラゲッジルームから充電ケーブル(コントロールボックス付)を取り出し、コンセントに接続します。

➔ 充電ケーブル (コントロールボックス付) : P.5

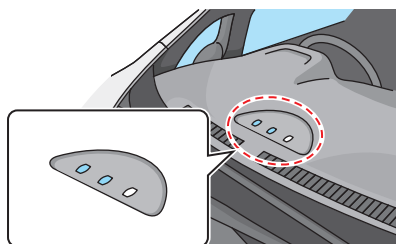
4 普通充電ポート (右側)のキャップを開け、充電コネクタを差し込みます。正常に接続されるとブザーが1回鳴ります。

➔ 普通充電ポート : P.6



5 充電が開始されると、ブザーが2回鳴り、充電インジケータの表示が変わります。

バッテリー充電量に応じて充電インジケータが点灯、点滅します。



6

充電を終了する場合は

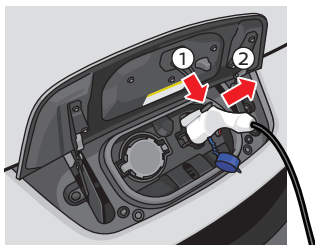
①充電コネクタのリリーススイッチを押してロックを解除します。

②普通充電ポートから充電コネクタを引き抜きます。

充電中でも充電コネクタを抜くことで、充電を中断できます。

なお、充電コネクタがロックされている場合は、充電コネクタロックを解除してください。

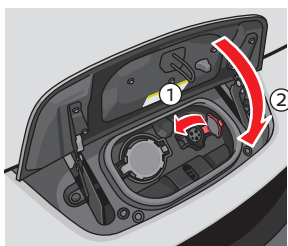
→ 充電コネクタロックの解除のしかた：P.12



7

①普通充電ポートのキャップを閉めてから、

②充電ポートリッドを確実に閉めます。



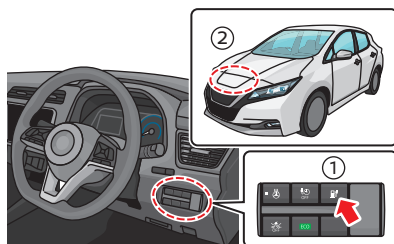
- ・ 雨の日などは、充電ポートに水が入らないように注意してください。
- ・ タイマー充電が設定されている場合は、充電が開始されません。
- ・ 6kW 普通充電*については、日産販売会社に備え付けの「充電インフラ工事カタログ」をご確認ください。

急速充電または V2H 充電をする

1 パワースイッチが OFF になっていることを確認してください。

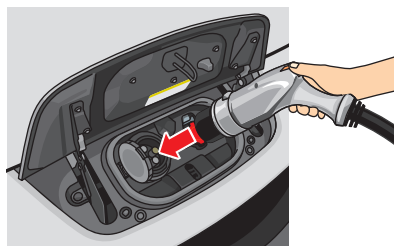
➔ 停止する (パワースイッチ OFF) : P.18

2 ①充電ポートリッドオープナースイッチを押すと、②充電ポートリッドが開きます。



3 急速充電ポート（左側）のキャップを開け、充電器本体の手順に従い、充電コネクタを根元まで確実に差し込み固定します。


➔ 急速充電ポート : P.6



4 充電器本体の手順に従い、充電を開始します。

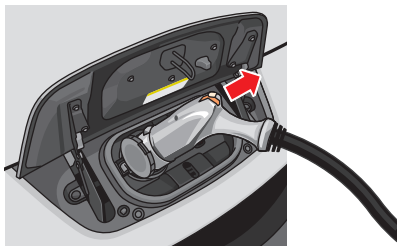
充電が開始されると、ブザーが 2 回鳴り、充電インジケータの表示が変わります。

バッテリー充電量に応じて充電インジケータが点灯、点滅します。

 充電器は種類によって操作方法が異なるため、充電器本体の取り扱い方法を必ずご確認ください。

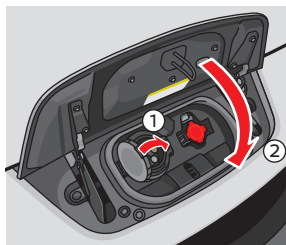
5

充電が終了したときは急速充電ポートから充電コネクタを引き抜きます。



6

①急速充電ポートのキャップを閉めてから、②充電ポートリッドを確実に閉めます。



- 急速充電中は、充電コネクタロックモードの設定にかかわらず、充電コネクタを抜くことができません。充電を中断したい場合は充電器本体を操作して、充電を停止してください。
- 雨の日などは、充電ポートに水が入らないように注意してください。

充電コネクタのロックのしかた

3kW 普通充電または 6kW 普通充電*をしている間、充電コネクタをロックして車両から抜けなくする機能です。いたずら防止効果があります。

充電コネクタロックモードの使い分けかた

充電コネクタロックモードは、状況に応じて次のように使い分けま

項目	機能
AUTO	充電中のみロックし、充電が終わると自動的にロックが解除されます。
LOCK	いたずら防止のため、充電中以外の時間帯でも常時ロックしたいときに使用します。
UNLOCK	ロック機能を使わないときに使用します。

充電コネクタロックモードの設定のしかた

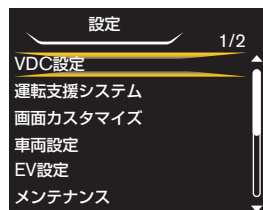
1

ステアリングスイッチの



スイッチを数回押し、アドバンスドドライブアシストディスプレイに「設定 ⚙️」画面を表示します。

➡ ディスプレイの切り替えかた:
P.31

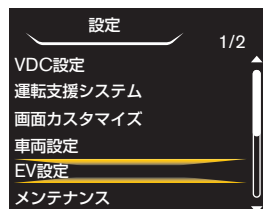


2

ステアリングスイッチの



スイッチで“EV 設定”を選択し、OK スイッチを押します。



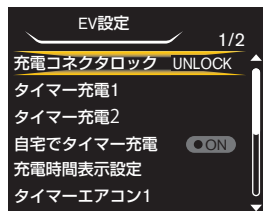
3

ステアリングスイッチの



スイッチで“充電コネクタロック”を選択し、

OK スイッチを押します。



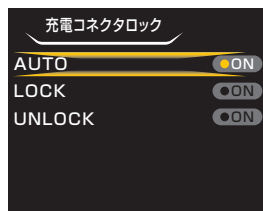
4

ステアリングスイッチの



スイッチで設定したいモードを選択し、

OK スイッチを押します。



充電コネクタロックの解除のしかた

キー（インテリジェントキー）の充電コネクタロック解除スイッチを約1秒以上押すと、約30秒間ロックが解除されます。



充電コネクタロック解除
スイッチ






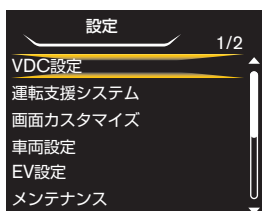
- ・車内の充電ポートリッドオープナースイッチを押すか、ドアを解錠したときも約30秒間ロックを解除できます。

タイマー機能を使う




タイマーで充電する

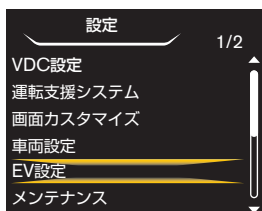
1

ステアリングスイッチの
 /  スイッチを数回押し、アドバンスドドライブアシストディスプレイに「設定  」画面を表示します。






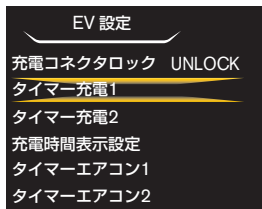
2

ステアリングスイッチの
 /  スイッチで“EV 設定”を選択し、
 スイッチを押します。






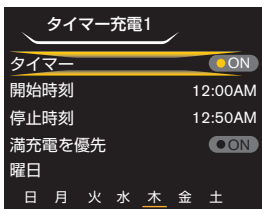
3

ステアリングスイッチの
 /  スイッチで“タイマー充電 1”または“タイマー充電 2”を選択し、
 スイッチを押して決定します。
 ・時刻は 2 種類設定することができます。ここでは“タイマー充電 1”の登録方法を説明します。






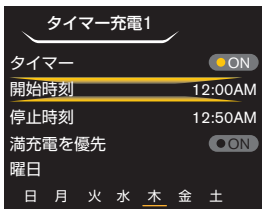
4

ステアリングスイッチの
 /  スイッチで“タイマー”を選択し、
 スイッチを押し、“ON”を点灯させます。








5

ステアリングスイッチの
 /  スイッチで“開始時刻”を選択し、
 スイッチを押します。






6

ステアリングスイッチの  /
 /  / 
 スイッチで“開始時刻”を調整し、
 スイッチを押します。
 ・“時”と“分”、それぞれ調整します。








7

ステアリングスイッチの  /
 スイッチで“停止時刻”を
 選択し、  スイッチを押しま
 す。






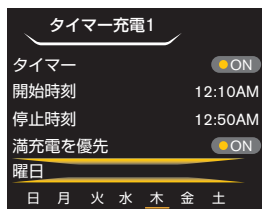
8

ステアリングスイッチの  /
 /  / 
 スイッチで“停止時刻”を調整し、
 スイッチを押します。
 ・“時”と“分”、それぞれ調整します。






9

メーカーオプションナビゲーシ
 ョンシステム装着車は曜日を選択
 します。ステアリングスイッチの
 /  スイッチで、
 “曜日”を選択し、  スイッ
 チを押して決定します。
 下線表示されている曜日が現在の
 曜日になります。




10

日曜日から土曜日までそれぞれ
 ON・OFF を選択します。ステ
 アリングスイッチの  /
 スイッチで、曜日を選
 択し、  スイッチを押して
 ON・OFF を選択します。



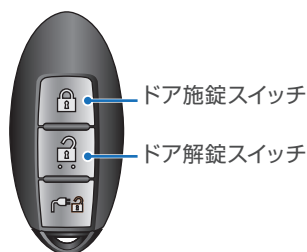
11

曜日を選択後、  スイッチを押します。
 現在選択されている曜日が白く点灯します。
 パワースイッチを OFF にして、充電ケーブルを接続します。

ドアの施錠・解錠のしかた

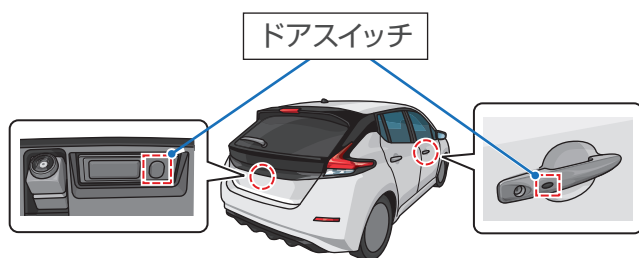
キーでの施錠・解錠

離れたところ（周囲約1m）から全ドアの施錠・解錠ができます。



ドアスイッチでの施錠・解錠

インテリジェントキーを身につけていれば、ドアスイッチを押すだけで全ドアの施錠や解錠ができます。



・インテリジェントキーに内蔵されているメカニカルキーでも施錠・解錠ができます。

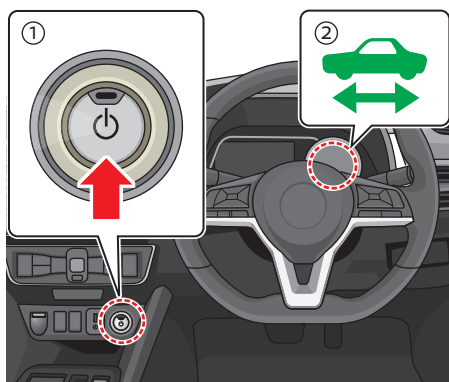
始動する（走行可能表示灯点灯）

1 パーキングブレーキがかかっていることを確認してください。

2 ブレーキペダルを踏み込みます。

3 パワースイッチ①を
押します。

4 メーター内の走行可
能表示灯②が点灯し、
始動します。



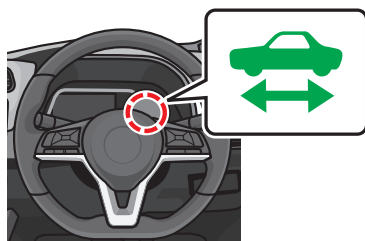
- ・ ブレーキペダルを踏まずにパワースイッチを押したときは、走行可能表示灯は点灯せずに OFF ⇒ アクセサリー ⇒ ON ⇒ OFF の順番にモードが切り替わります。
- ・ EV システムを始動したあとは、e-Pedal の ON・OFF 状態を確認してから走行してください。e-Pedal が ON のときと OFF のときでは、アクセルペダルの特性が大きく異なるため、走行前に確認してください。

→ e-Pedal: P.51

発進する

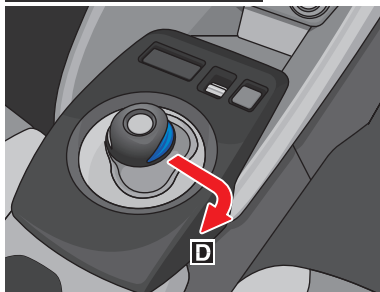
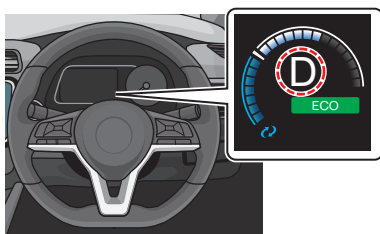
1

メーター内の走行可能表示灯が点灯していることを確認します。



2

ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、セレクトレバーを右手前にスライドさせ、シフトポジションを **D** に切り替えます。



3

パーキングブレーキを解除し、ブレーキペダルから足を離して、アクセルペダルを踏むと発進します。

停止する（パワースイッチ OFF）

1

ブレーキペダルを踏みながら、パーキングブレーキをかけて、セレクトレバー上部のⓅスイッチを押し、シフトポジションを **P** に切り替えます。

2

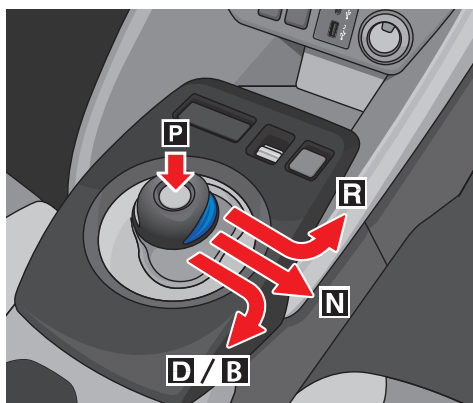
パワースイッチを押して、走行可能表示灯が消灯していることを確認します。



・パワースイッチを OFF にするときは、e-Pedal で停車状態を保持していても、パーキングブレーキを確実にかけ、シフトポジションが **P** であることを確認してください。

セレクトレバー

シフトポジションの変更に使用します。



セレクトレバーの使いかた

P	セレクトレバー上部のⓅスイッチを押します。
R	ゲートに沿って、車両前方にスライドします。
N	右にスライドさせた位置でしばらく保持します。
D	ゲートに沿って、車両後方にスライドします。
B	D のときに右手前にスライドすると B に切り替わります。もう一度スライドすると D に戻ります。



- ・セレクトレバーは、手を離すと中央の位置に戻ります。
- ・オートP機能について：
パワースイッチをOFFにすると、シフトポジションは自動的に**P**に切り替わります。

各シフトポジションの働き

シフト ポジション	役割
P	駐車および EV システムを始動するときの位置
R	後退するときの位置
N	動力が伝わらない状態の位置
D	通常走行するときの位置
B	下り坂などで、強い回生ブレーキが必要なときの位置 (満充電時や低温時などはブレーキが弱くなることがあります。)

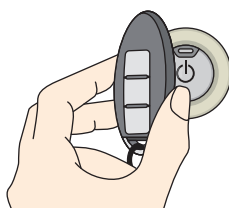
インテリジェントキーの電池が切れたとき

インテリジェントキーの電池が切れたときは、以下の手順でEVシステムを始動してください。

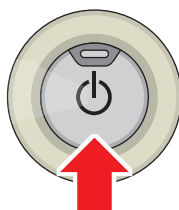
EVシステムの始動

1 パーキングブレーキがかかっていることを確認してください。

2 ブレーキペダルを踏みながら、インテリジェントキーの裏面をパワースイッチに接触させます。
(ブザーが“ピピッ”と鳴ります。)



3 ブザーが鳴ってから10秒以内に、ブレーキペダルを踏んだままパワースイッチを押します。



- ・ ブレーキペダルから足を離してパワースイッチを押すと、モードが切り替わります。
- ・ EVシステムを停止するときは、シフトポジションを **P** にしてからパワースイッチを押してください。

車両接近通報装置

車両接近通報装置は、低速走行中に車両が接近していることを音で歩行者に知らせるシステムです。



次の場合に作動します。

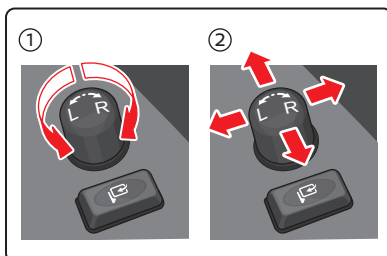
- ・ 発進時、車速が 30km/h 以下のとき
- ・ 減速時、車速が 25km/h 以下になったとき
- ・ シフトポジションが **R** のとき

ドアミラーを調節する

角度調節のしかた

1 左右切り替えスイッチ①を調節したいミラーの方に回します。

2 角度調節スイッチ②を前後・左右に押して、後方が十分確認できる位置に調節します。



格納のしかた

スイッチを押します。

スイッチ位置	作動
	閉
	開



- 💡 ドアロック連動格納機能によりドアの施錠に連動させ、ミラーを閉じることができます。スイッチが押し込まれていない状態で使います。パワースイッチをアクセサリ、または ON にするとミラーが開きます。

インテリジェント ルームミラー[★]の使いかた

インテリジェント ルームミラーモードに切り替えると、車両後方にあるカメラで映し出された映像（モニター表示）に切り替わります。

インテリジェント ルームミラーを使う

- ・ 走行前にルームミラーモード（鏡面）の状態、ミラー本体の角度を調節してから使用します。
- ・ インテリジェント ルームミラーモード（モニター表示）にするときは、パワースイッチを ON にし、ON・OFF 切り替えレバーを手前に倒します。
- ・ ルームミラーモード（鏡面）にするときは、ON・OFF 切り替えレバーを前方へ倒します。



ON・OFF 切り替えレバー

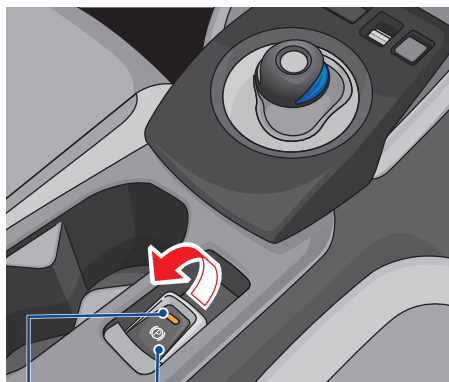
- 💡 周囲の明るさにより見づらかったり、眩しく感じたときはインテリジェント ルームミラーモード（モニター表示）を OFF にし、ルームミラーモード（鏡面）で使用してください。

電動パーキングブレーキ*の使いかた

スイッチ操作で、パーキングブレーキをかけることができます。

電動パーキングブレーキのかけかた

- ・ ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ・ 電動パーキングブレーキスイッチを引き上げます。スイッチを引き上げると、電動パーキングブレーキスイッチの表示灯とメーター内の電動パーキングブレーキ警告灯(赤色)が、約2秒後に点灯します。

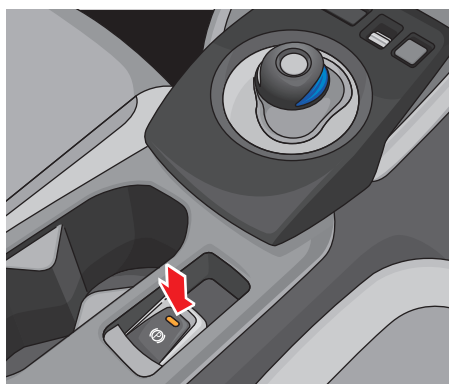


電動パーキングブレーキスイッチ表示灯

電動パーキングブレーキスイッチ

電動パーキングブレーキの解除のしかた

- ・ ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ・ 電動パーキングブレーキスイッチを押し下げます。スイッチを押し下げると、電動パーキングブレーキが解除され、電動パーキングブレーキスイッチの表示灯とメーター内の電動パーキングブレーキ警告灯(赤色)が消灯します。





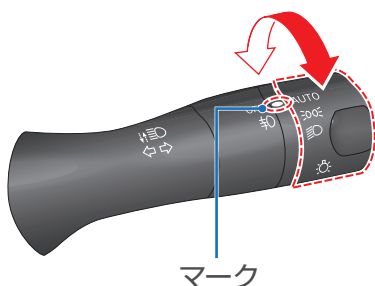
- ・ 電動パーキングブレーキがかかっている状態で運転席シートベルトを着用し、シフトポジションが **D** または **R** のときアクセルペダルを踏み込むと、パーキングブレーキが自動的に解除されます。
- ・ 電動パーキングブレーキの詳しい操作方法は、車両取扱説明書をご覧ください。

ライトスイッチの使いかた

ライトの点灯・消灯

スイッチを回してスイッチ位置をマークに合わせます。

スイッチ位置	点灯する灯火
AUTO	ヘッドランプ、車幅灯、尾灯、番号灯が自動点灯・消灯
	車幅灯、尾灯、番号灯が点灯 ヘッドランプが自動点灯・消灯
	ヘッドランプ、車幅灯、尾灯、番号灯が点灯



AUTO（自動点灯・消灯）の使いかた

- ・ パワースイッチが ON のとき、スイッチ位置を AUTO の位置にすると、車外の明るさに応じてヘッドランプや車幅灯などを点灯・消灯させます。
- ・ パワースイッチが OFF のときは消灯します。
- ・ ライトスイッチが AUTO の位置で、パーキングブレーキをかけている場合は、パワースイッチを OFF から ON にしてもランプは点灯しません。
- ・ パーキングブレーキを解除して走行した後、ランプが点灯している場合は、パーキングブレーキをかけても消灯しません。

☺ (ヘッドランプ自動点灯・消灯) の使いかた

- ・ パワースイッチが ON のとき、スイッチ位置を ☺ の位置にすると、車外の明るさに応じてヘッドランプを点灯・消灯させます。
- ・ 以下の場合はヘッドランプが消灯し、車幅灯などが点灯します。
 - パワースイッチが OFF のとき
 - シフトポジションが **P** のとき
 - 車両が停止している状態で、パーキングブレーキをかけているとき
 - フォグランプ*が点灯しているときに、スイッチ位置を AUTO から ☺、または ☹ から ☺ にしたとき

自動点灯ランプの消灯のしかた (車両停車時)

<ヘッドランプの消灯方法>

- ・ ライトスイッチを ☺ の位置にし、シフトポジションを **P** にする、またはパーキングブレーキをかけると、ヘッドランプが消灯します。

<すべてのランプの消灯方法>

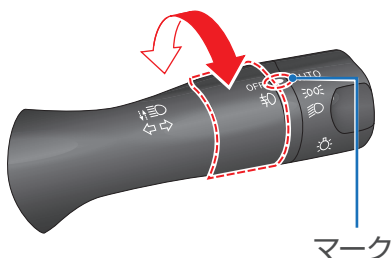
- ・ ライトスイッチを AUTO の位置にし、シフトポジションを **P** または **N** に入れ、パーキングブレーキをかけてパワースイッチを OFF にします。その後、ブレーキペダルをしっかりと踏みながら、パワースイッチを OFF から ON にすると、すべてのランプが消灯状態を保ちます。

フォグランプの点灯・消灯*


スイッチを回してスイッチ位置をマークに合わせます。

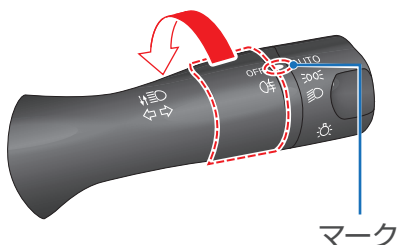
スイッチ位置	点灯する灯火
OFF	フォグランプ(前部霧灯)が消灯
☹	フォグランプ(前部霧灯)が点灯

フォグランプは、ヘッドランプまたは車幅灯が点灯しているときに使えます。




リヤフォグランプの点灯・消灯 (NISMO 仕様車)


- ・  をマークに合わせるようにスイッチを回します。
(スイッチから手を離すと自動的にOFFの位置に戻ります。)
- ・ 消灯するときは、もう一度スイッチを回します。
- ・ リヤフォグランプは、ヘッドランプが点灯しているときに使えます。



ヘッドランプの上下切り替え

<ライトスイッチが  位置のとき>

ライトスイッチを車両前方に押すと、ハイビームに切り替わります。ロービームに戻りたいときは、ライトスイッチを車両後方に引きます。

<ライトスイッチが AUTO または  位置のとき>

ヘッドランプが点灯しているとき、ライトスイッチを車両前方に2回押すとハイビームに切り替わります。(1回押すとハイビームアシストがONになります。)

ロービームに戻りたいときは、ライトスイッチを車両後方に引きます。

パッシングするときは、ライトスイッチを車両後方に引きます。ハイビームの状態からパッシングしたいときは、ライトスイッチを2回車両後方に引きます。




- ・ ライトスイッチは車両前方に押しても車両後方に引いても、手を離すと自動で中立位置に戻ります。

ハイビームアシスト

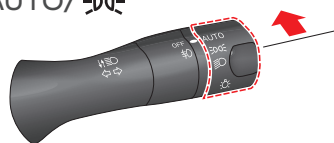
先行車または対向車や周囲の明るさなどに応じ、ハイビーム（上向き）とロービーム（下向き）が切り替わります。約 25km/h 以上で走行中、ヘッドランプが点灯しているときに切り替えを行い、約 15km/h 以下になるとロービーム（下向き）に切り替わります。

< ハイビームアシストを ON にする方法 >

ライトスイッチが AUTO または  の位置でレバーを車両前方に押し、ハイビームアシストが ON になります。（メーター内のハイビームアシスト表示灯が点灯）

ハイビームアシスト ON

AUTO/ 




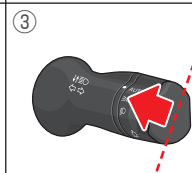
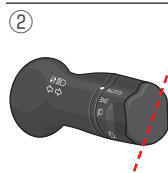
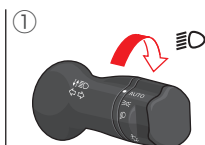
< ハイビームアシストを OFF にする方法 >

次のいずれかの操作をすると、ハイビームアシストが OFF になります。


ハイビームアシスト OFF

・ハイビームのとき

- ① ライトスイッチを  位置にする
- ② ライトスイッチを車両前方に押し（ハイビームに切り替わります）
- ③ ライトスイッチを車両後方に引く（ロービームに切り替わります）



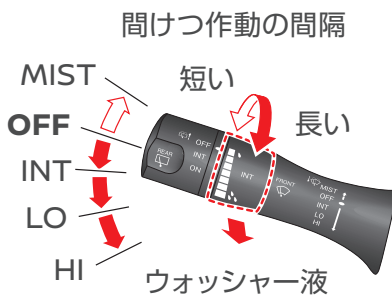
・ロービームのとき

- ① ライトスイッチを  位置にする
- ② ライトスイッチを車両前方に押し（ハイビームに切り替わります）

ワイパー／ウォッシャーの使いかた

フロントワイパー

スイッチ位置	作動
MIST	1回作動
OFF	停止
INT	間けつ作動 (スイッチを回して作動間 隔の長い、短いを調節)
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

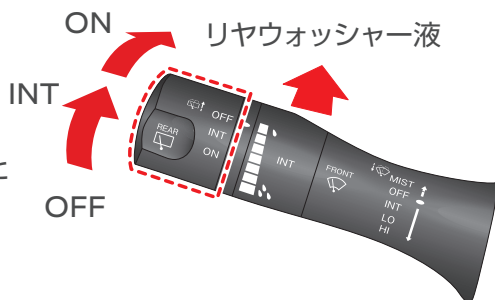


スイッチを手前に引くとフロントウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

- ・ INT (間けつ作動) のときは、自動で作動間隔が短くなる车速感知式を設定しています。(车速が速くなると、フロントガラスに付着する雨の量が多くなるため)

リヤワイパー

スイッチ位置	作動
OFF	停止
INT	間けつ作動 (調節機能なし)
ON	連続作動











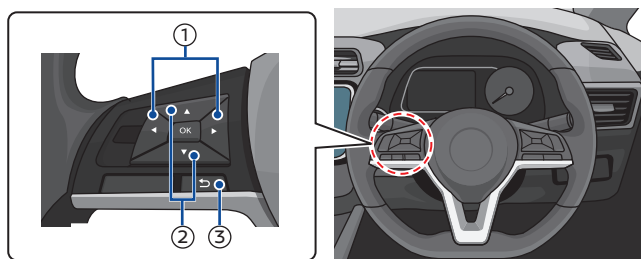
スイッチを車両前方に押すとリヤウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

アドバンスドドライブアシストディスプレイ

ディスプレイの切り替えかた

ステアリングスイッチでメーター内の画面表示が切り替わります。


- ・ ①を押すと、EV グループ  ⇄ オーディオ情報  ⇄ ナビゲーション情報  ⇄ エコグループ  ⇄ インフォメーショングループ  ⇄ 警告  ⇄ 設定  ⇄ EV グループ  の順に表示が切り替わります。
- ・ ②を押すと、各項目の表示メニューが選択できます。
- ・ ③を押すと前の画面に戻ります。



・ ディスプレイの表示項目については、車両取扱説明書をご覧ください。

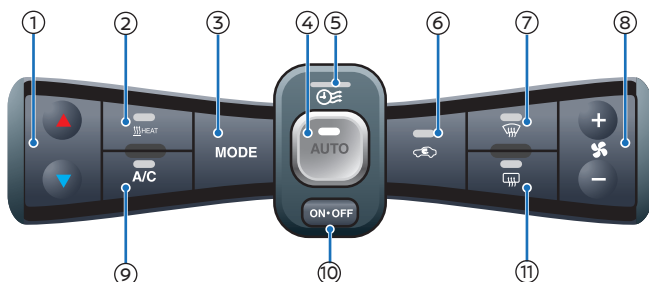
各種設定のしかた

VDC ON・OFF の設定例

「設定  ⇒ 「VDC 設定」 ⇒ 「システム」 を選択すると VDC 機能の ON・OFF を切り替えることができます。

エアコン(メーカーオプションナビゲーションシステム装着車)

エアコン操作部



- ① **スイッチ**
エアコンの設定温度を調節します。
- ② **スイッチ**
暖房機能を ON・OFF します。
- ③ **スイッチ**
吹き出し口を切り替えます。
- ④ **スイッチ**
AUTO モードを ON・OFF します。
- ⑤ **タイマー／乗る前エアコン表示灯**
タイマーエアコンを予約すると点灯します。
タイマーエアコン、または乗る前エアコン(リモート)*が作動しているときは点滅します。
- ⑥ **スイッチ**
内気循環／外気導入を切り替えます。
- ⑦ **スイッチ**
フロントデフォグガーを ON・OFF します。
- ⑧ **スイッチ**
風量を調節します。
- ⑨ **スイッチ**
エアコン機能(冷房・除湿機能)を ON・OFF します。
- ⑩ **スイッチ**
エアコン全体を ON・OFF します。
- ⑪ **スイッチ**
リヤデフォグガーを ON・OFF します。



消費電力を抑え航続距離を延ばすために、AUTO モードでも除湿機能が停止し窓がくもる場合があります。

AUTO を ON にすると、吹き出し口、風量を自動で制御し、設定した温度に保ちます。エアコンを使用する場合はなるべく常時 AUTO モードでお使いください。窓がくもった場合はフロントデフォグガーを ON にしてください。

エアコンの運転モードについて

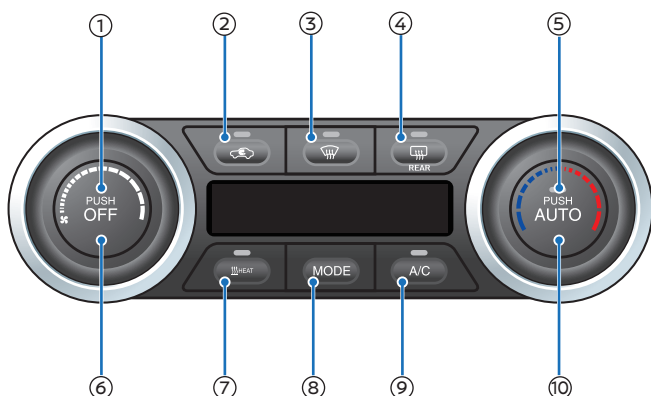
スイッチ	運転モード
 <p>The control panel shows the HEAT switch (top) and A/C switch (bottom) both in the OFF position, indicated by white dashes above each switch.</p>	<p>送風運転</p> <p>HEAT スイッチ : OFF A/C スイッチ : OFF</p>
 <p>The control panel shows the HEAT switch (top) in the OFF position (white dash) and the A/C switch (bottom) in the ON position (yellow bar).</p>	<p>冷房運転</p> <p>HEAT スイッチ : OFF A/C スイッチ : ON</p>
 <p>The control panel shows the HEAT switch (top) in the ON position (yellow bar) and the A/C switch (bottom) in the OFF position (white dash).</p>	<p>暖房運転</p> <p>HEAT スイッチ : ON A/C スイッチ : OFF</p>
 <p>The control panel shows both the HEAT switch (top) and the A/C switch (bottom) in the ON position, indicated by yellow bars above each switch.</p>	<p>除湿暖房運転</p> <p>HEAT スイッチ : ON A/C スイッチ : ON</p>



- 除湿暖房運転は、窓がくもった場合など必要なときのみ使用することでエアコンの消費電力を抑え、航続可能距離を延ばすことができます。
- AUTO スイッチの表示灯が点灯しているときは、消費電力を抑えた最適な状態でエアコンが作動します。

エアコン (メーカーオプションナビゲーションシステム非装着車)

エアコン操作部



- ① **風量調節ダイヤル**
風量を調節します。
- ② **スイッチ**
内気循環／外気導入を切り替えます。
- ③ **スイッチ**
フロントデフォグを ON・OFF します。
- ④ **スイッチ**
リアデフォグを ON・OFF します。
- ⑤ **温度調節ダイヤル**
エアコンの設定温度を調節します。
- ⑥ **ON・OFF スイッチ**
エアコン全体を ON・OFF します。
- ⑦ **HEAT スイッチ**
暖房機能を ON・OFF します。
- ⑧ **MODE スイッチ**
吹き出し口を切り替えます。
- ⑨ **A/C スイッチ**
エアコン機能 (冷房・除湿機能) を ON・OFF します。
- ⑩ **AUTO スイッチ**
吹き出し口、風量を自動で制御し、設定した温度に保ちます。エアコンを使用する場合はなるべく常時 AUTO モードでお使いください。窓がくもった場合はフロントデフォグを ON にしてください。



消費電力を抑え航続距離を延ばすために、AUTO モードでも除湿機能が停止し窓がくもる場合があります。

エアコンの運転モードについて

スイッチ	運転モード
	<p>送風運転</p> <p>HEAT スイッチ : OFF A/C スイッチ : OFF</p>
	<p>冷房運転</p> <p>HEAT スイッチ : OFF A/C スイッチ : ON</p>
	<p>暖房運転</p> <p>HEAT スイッチ : ON A/C スイッチ : OFF</p>
	<p>除湿暖房運転</p> <p>HEAT スイッチ : ON A/C スイッチ : ON</p>



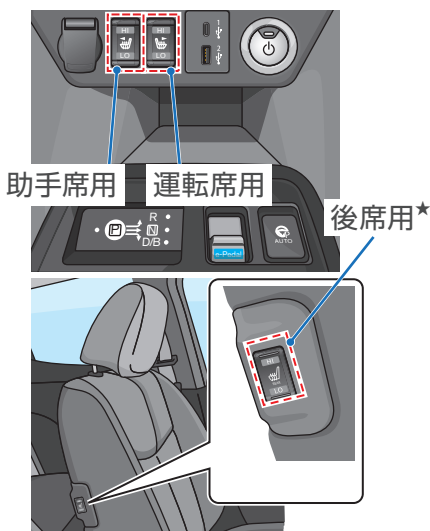
- 除湿暖房運転は、窓がくもった場合など必要なときのみ使用することでエアコンの消費電力を抑え、航続可能距離を延ばすことができます。
- AUTO スイッチの表示灯が点灯しているときは、消費電力を抑えた最適な状態でエアコンが作動します。

ヒーターシート

ヒーターシートを使う

前席および後席を温めるときに使います。

- ・ シートを早く温めるときは、スイッチの HI 側を押します。(スイッチの表示灯が点灯)
- ・ 保温するときはスイッチの LO 側を押します。(スイッチの表示灯が点灯)
- ・ 止めるときは、スイッチを中立位置にします。(スイッチの表示灯が消灯)

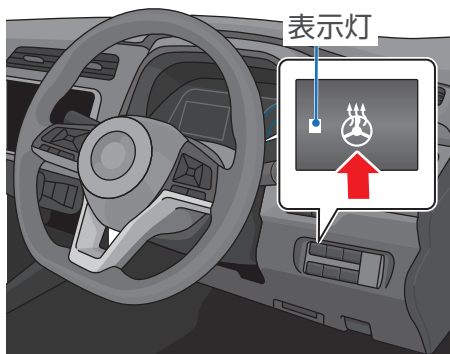


ステアリングヒーター★

ステアリングヒーターを使う

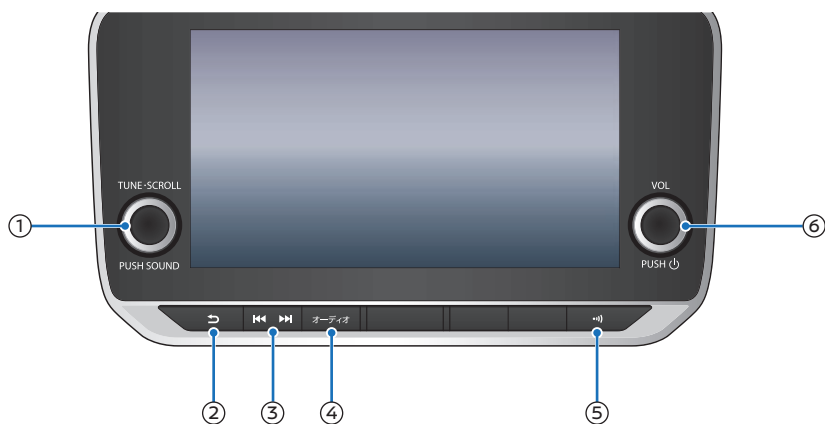
スイッチを押すと約 30 分間作動します。(スイッチの表示灯が点灯)

- ・ 作動中は、ハンドルの表面温度が約 20℃を超える温度を保ちます。
- ・ 作動中にスイッチを押すと作動が停止します。(スイッチの表示灯が消灯)



オーディオ★

各部の名称と機能



① **TUNE・SCROLL / PUSH・SOUND**

スイッチ

スイッチを押すと、音質を調整できます。
ラジオのときに回すと、周波数が変わります。USB メモリ、iPod、Bluetooth® オーディオのときは、再生するアルバム、曲またはフォルダを変更できません。

② **⏪ スイッチ**

1 つ前の画面に戻ります。

③ **⏮ / ⏭ スイッチ**

チャンネル送り、自動選局、曲番変更などができます。
長押しすると、再生中の曲の早戻し、早送りができます。

④ **オーディオ スイッチ**

オーディオ操作画面を表示します。オーディオ操作画面表示中に押すと、オーディオソース選択画面に切り替わります。

⑤ **🔇 スイッチ**

交通情報が聞けます。

⑥ **VOL / PUSH・ON**

スイッチ

スイッチを押すごとにオーディオを ON/OFF します。回すと音量を調節します。
オーディオが OFF のときに回すと ON になります。

ステアリングスイッチの名称と機能

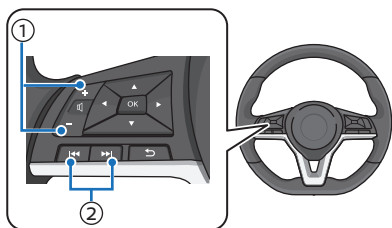
① **+** / **-** スイッチ

音量を調整します。

+ 側を押すと音量が大きくなり、**-** 側を押すと小さくなります。

② **⏮** / **⏭** スイッチ

ラジオ／テレビの選局や USB/iPod などの選曲をします。
長押しすると、再生中の曲の早戻し、早送りができます。

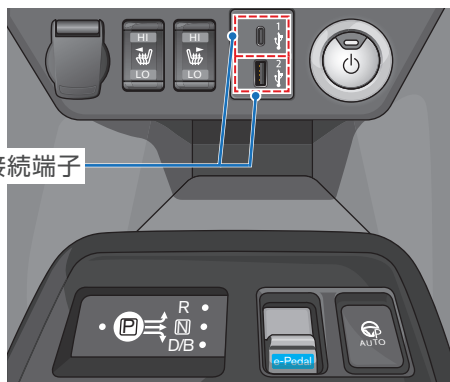


外部機器入力について

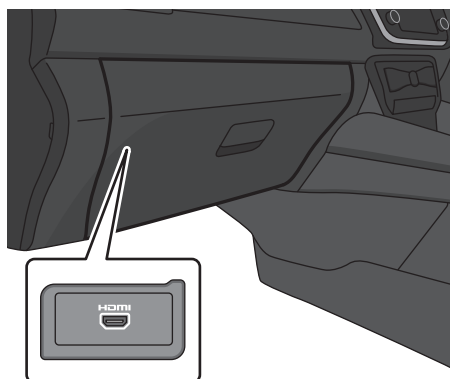
USB メモリ／iPod などに収録された音楽ファイルを再生することができます。

USB メモリ／iPod の接続端子は、センタークラスター下にあります。

USB メモリ／iPod 接続端子

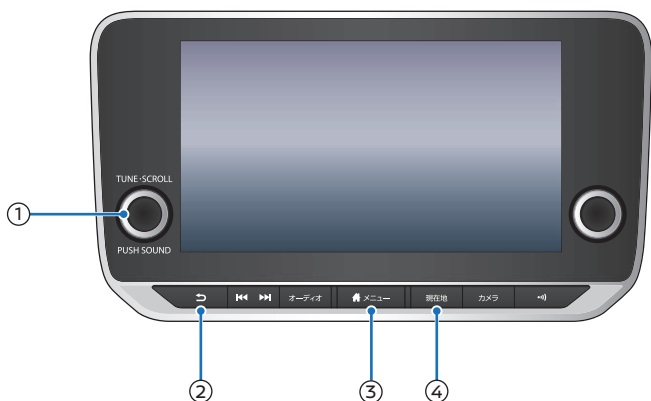


HDMI 端子接続口は、グローブボックス内にあります。



ナビゲーションシステム★

各部の名称と機能



① **TUNE・SCROLL / PUSH・SOUND**

スイッチ

メニュー画面 / リスト画面表示時に回すと、項目を選択できます。押しと選択した項目を確定します。
オーディオ画面表示時はオーディオの操作をします。

② **戻る** スイッチ

前の画面に戻ります。

③ **メニュー** スイッチ

メニュー画面を表示します。
長く押しすと、メニュー画面を編集できます。

④ **現在地** スイッチ

現在地を表示します。ルートが設定されているときに長押しすると、最新のルートガイドを聞くことができます。

※ ルートガイドとは、交差点案内、渋滞情報、到着予想時刻案内になります。

目的地を探す

1

現在地 スイッチを押します。

2

目的地を設定していないときに、地図画面下部の“目的地”をタッチします。



3

目的地を探す方法を選びます。



・ ルート探索結果から“省エネ”を選択すると、消費電力の少ないルートを検索できます。

→ 省エネルートを探す：P.54

到達予想エリアを確認する

現在のリチウムイオンバッテリー残量に応じた航続可能距離を地図上に表示します。

1

メニュー スイッチを押します。

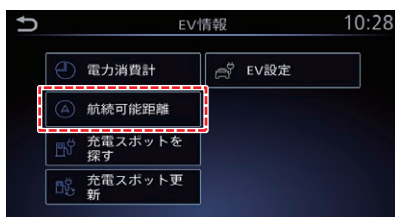
2

“情報”をタッチし、“EV 情報”をタッチします。



3

“航続可能距離”をタッチします。



4

地図上に航続可能距離が表示されます。



- 到達予想エリアは、走行中の消費電力により変化します。高速道路や上り坂を走行したり、エアコンをONにすると、大幅に縮小することがあります。

充電施設を探す

充電スポットの位置を確認することができます。

1

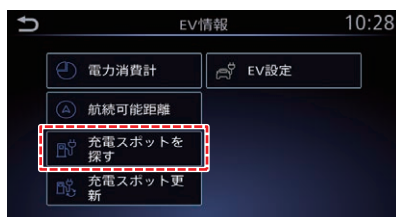
メニュー スイッチを押します。

2

“情報”をタッチし、“EV 情報”をタッチします。

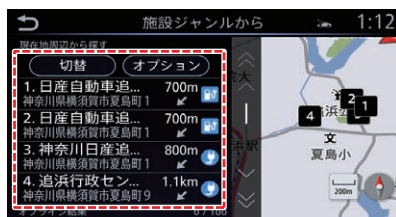
3

“充電スポットを探す”をタッチします。



4

充電スポットリストが表示されます。
情報を見たり目的地に設定したりできます。



- 充電スポットは最新の情報に更新することができます。
充電スポットの更新については別冊のナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

ハンズフリーフォン★

Bluetooth® 対応の携帯電話を使ってハンズフリーフォンとして使用することができます。お手持ちの携帯電話を Bluetooth® で接続するには初期登録が必要です。

Bluetooth® 携帯電話の初期登録

1

メニュー スイッチを押します。

2

“機器接続” →
“Bluetooth” → “登録”
をタッチします。



3

携帯電話の Bluetooth® 設定でデバイス検索し、「MYCAR」を選択してください。
携帯電話の機種によっては、パスキー入力が必要な場合があります。
その場合は画面に表示されているパスキー（Bluetooth® 携帯電話を本機に登録するためのパスワード）を携帯電話に入力してください。



- 携帯電話機側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書をご参照ください。
- Bluetooth® 携帯電話機種ごとの詳しい初期登録方法については、NissanConnect ホームページ (www.nissanconnect.jp) の「適合携帯電話一覧」でご覧いただけます。
- 初期登録後は自動的に接続されます。

電話をかける

1 ステアリングの  スイッチを押します。

2 画面に表示されるメニューの中から、発信方法を選びます。



“短縮ダイヤル” : 登録してある短縮ダイヤルからかけます

“ハンズフリー電話帳” : 携帯電話から登録した電話帳からかけます

“発着信履歴” : 発信／着信履歴からかけます

“ダイヤル入力” : 番号を入力してかけます

電話を受ける

電話がかかってくると、呼び出し音が鳴り、自動的に着信画面になります。

1 ステアリングの  スイッチを押すまたは“応答”をタッチして通話を開始します。

2 通話を終了するには再度  スイッチを押すまたは“終話”をタッチします。

プロパイロット パーキング★

警告

プロパイロット パーキングの性能には限界があります。安全運転を行う責任は運転者にありますので、通常の運転操作と同様に、周りの状況をミラーや目視で直接確認し、周囲の車両や障害物、人などに接触しそうな場合はブレーキペダルを踏んで車両を停止してください。

※重要な警告・注意事項がありますので、ご使用前には必ず車両取扱説明書をお読みください。

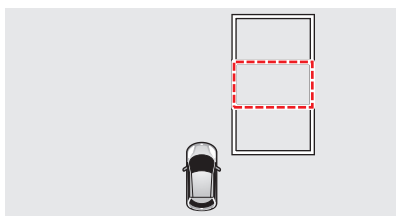
プロパイロット パーキングは、車庫入れ、縦列駐車、前向き駐車を支援する機能です。

カメラとソナーにより駐車位置を検出し、アクセル、ブレーキ、ステアリング、シフトポジション操作を制御することにより駐車操作を支援します。

操作例：車庫入れ（右側）

1

駐車したい場所の手前で停車します。



2

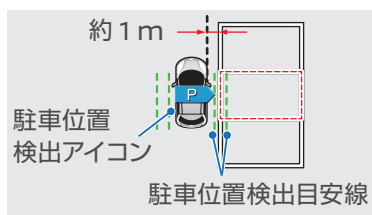
プロパイロット パーキングスイッチを押します。
・プロパイロット パーキングが ON になります。



3

ゆっくりと前進し、駐車したい場所の真横（約1m）にブレーキペダルを踏んで停車します。

- ・ 駐車位置検出アイコンが駐車したい場所の中央付近を指すように停車させてください。運転席側の駐車位置検出目安線（2本）の範囲内に駐車区画線が入るようにすると、駐車位置が検出されやすくなります。



4

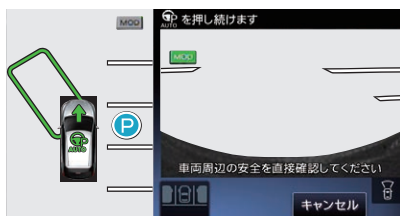
停車している状態で、駐車したい場所にⓅが表示されていることを確認します。

- ・ 障害物がなく、十分な広さで駐車可能な場所であることを確認してください。



5

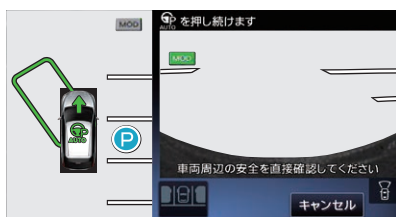
ブレーキペダルを踏んだまま画面上の“駐車開始”をタッチし、駐車制御を開始します。



6

プロパイロット パーキングスイッチを押しながら、ブレーキペダルを徐々にゆるめて車両をゆっくり前進させます。

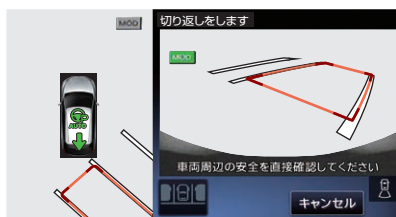
- ・ 切り返し目安枠の方向(矢印の向き) に車両が移動します。
- ・ 周辺状況に応じてブレーキペダルを踏んで車速を調整してください。
- ・ プロパイロット パーキングスイッチを離すと車両が停止します。再度押し続けると駐車制御が再開されます。



7

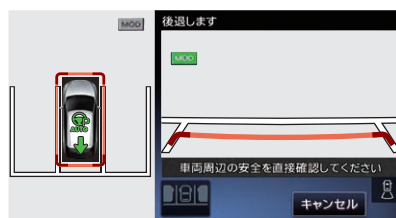
切り返し目安枠(緑色)に到達するとシフトポジションが自動で切り替わり、車両が後退します。

- ・ 障害物がある場合など前方に移動できない場合は車両を停止させ、セレクタレバーを手動で切り替えてください。



8

駐車目安枠(赤色)に到達すると車両が停止し、シフトポジションが **P** に切り替わります。電動パーキングブレーキが作動し、プロパイロットパーキングが終了します。



インテリジェント アラウンドビューモニター (移動物 検知機能付) *

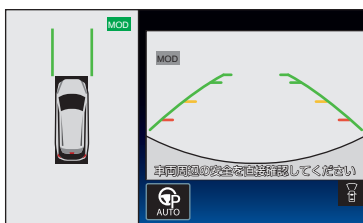
インテリジェント アラウンドビューモニターは、自車両を上から見たような映像を映し出すことで、障害物などの確認を補助するシステムです。

インテリジェント アラウンドビューモニターを表示する

パワースイッチが ON のとき、シフトポジションを **R** にするか、**カメラ** スイッチを押すとインテリジェント アラウンドビューモニターを表示します。



インテリジェント アラウンドビューモニターの表示切替



カメラ スイッチを押すと、画面が切り替わります。

カメラ スイッチを押して **ON** にしたとき

トップビュー⇒サイドブラインドビュー⇒フロントワイドビュー
(全画面) ⇒インテリジェント アラウンドビューモニター OFF ⇒
トップビュー

セレクトレバーを **R** にして ON にしたとき

トップビュー⇒サイドブラインドビュー⇒リヤワイドビュー(全画面)
⇒トップビュー

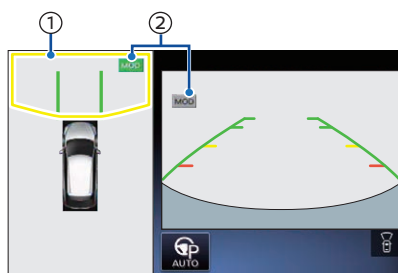
- ・インテリジェント アラウンドビューモニターは、シフトポジションが **R** のときは車両後方が表示され、**R** 以外のときは車両前方が表示されます。

移動物 検知機能

車庫入れや駐車場からの発進時などに自車周辺の移動物を運転者にお知らせすることで、安全確認をサポートする機能です。車両周辺に移動物があるときに、音と黄枠を表示してお知らせします。

機能が作動している画面には移動物 検知機能作動状態アイコンが緑色で表示されます。

- ① 移動物 検知表示
移動物を検知したときに、黄枠でお知らせします。
- ② 移動物 検知機能
作動状態アイコン
移動物 検知機能を作動させる側の画面のアイコンを緑色で表示します。



- ・インテリジェント アラウンドビューモニターの移動物 検知機能については別冊のナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

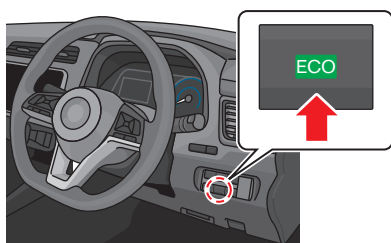
ECO モード

ECO モードを使う

ECO モードでは、加速を穏やかにすることで電力消費を抑制し、同時に回生ブレーキを強めてリチウムイオンバッテリーへの電力回収量を増やし、航続距離を延ばすことができます。

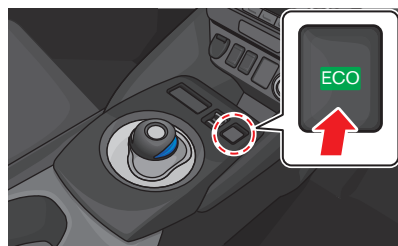
1 プロパイロット パーキング 付車

スイッチを押すごとに
ECO モードの ON・OFF
が切り替わります。

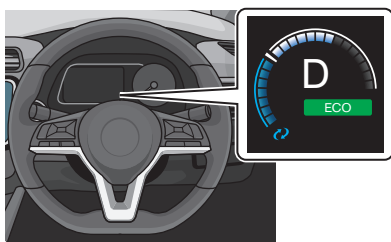


プロパイロット パーキング 無車

スイッチを押すごとに
ECO モードの ON・OFF
が切り替わります。



2 メーター内のインジケーターが点灯します。



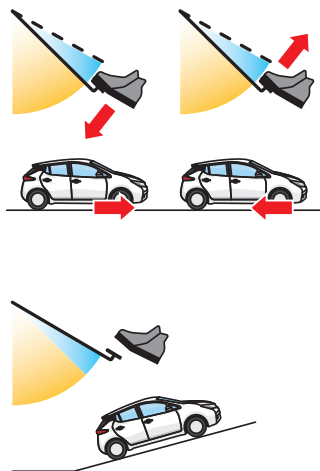
- 💡 ECO モードにすると、回生ブレーキを強めるためアクセルペダルを離したときの減速度合いが強くなります。

e-Pedal

アクセルペダルの操作のみで減速や停車、停車状態の保持を行い、ブレーキペダルへの踏み替え負荷を低減することができます。

e-Pedal について

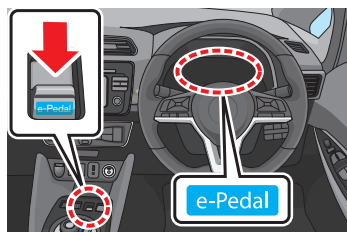
- ・ e-Pedal を ON にすると、回生ブレーキを強め、アクセルペダルの操作のみで楽に速度調整することができます。
また、アクセルペダルを緩めると、ブレーキペダル操作なしでもなめらかに停車し、停車したあとは自動的に停車状態を保持します。



・ 所定以上の減速度のときは制動灯が点灯します。

e-Pedal の使いかた

- パワースイッチが ON のとき、e-Pedal スイッチを引くごとに ON・OFF が切り替わります。(メーター内の e-Pedal インジケーターに状態を表示します。)
- 停車中に e-Pedal を OFF にするときは、ブレーキペダルを踏みながら e-Pedal スイッチを引いてください。



- 💡 e-Pedal はアクセルペダルを離したときの減速度が従来の車より強いいため、アクセルペダルを完全に離さず微調整することで、なめらかに減速することができます。

クルーズコントロール★


クルーズコントロールをセットするとアクセルペダルを踏まなくても、一定の速度で走行できます。ハンドル右側に付いているスイッチで設定・操作できます。

プロパイロット付車については、クルーズコントロールと同様の機能であるプロパイロットの定速制御機能をお読みください。

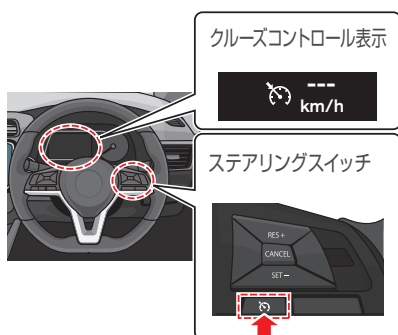
➔ プロパイロット：P.59

セットのしかた

1

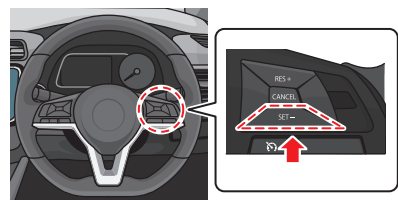
ステアリングスイッチの
 スイッチを押します。

- ・ ディスプレイにクルーズコントロール表示が点灯します。



2

設定したい車速になったら
SET - スイッチを押します。
・ **SET -** スイッチを押したときの車速が設定車速になります。



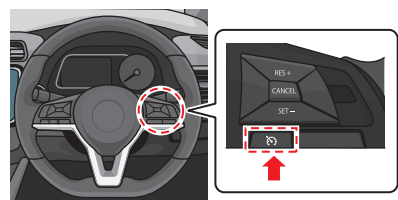
- ・ クルーズコントロールは、走行中に車速が約 40km/h 以上で任意の速度にセットできます。

解除のしかた

 スイッチを押します。



- ・ **CANCEL** スイッチを押す、またはブレーキペダルを踏んでも一時的に解除されます。



走行距離を延ばす運転をする

省エネルートを探す★

ナビゲーションシステムで目的地へのルートを選ぶ際に、もっとも消費電力が少ない「省エネルート」を選択することができます。

- 1 目的地を設定したあと、ルート探索結果画面から“他のルートを選ぶ”をタッチします。



- 2 “省エネ”をタッチしたあと、“決定”をタッチして設定を完了します。

バッテリー残量予測



・バッテリー残量予測は、到着時のバッテリー残量を予測して表示します。(交通状況、ルートの道路勾配、エアコン使用などの情報から電力消費量を予測するもので、運転方法などにより実際のバッテリー残量とは異なる場合があります。)

急加速や急ブレーキを控える

急にアクセルを踏み込むと消費電力が大きくなります。また急なブレーキを避け、余裕のある減速をすることで回生充電による効果が期待できます。

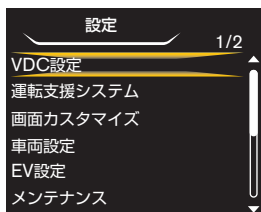
控えめな設定温度でエアコンを使用する

エアコンを OFF にしたり、設定温度を控えめにすると、エアコンの消費電力が抑えられるため、航続距離を延ばすことができます。

タイマーでエアコンを操作する

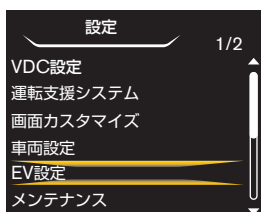
1

ステアリングスイッチの
◀ / ▶ スイッチを数回押し、アドバンスド
ライブアシストディスプレイに
「設定 ⚙️」画面を表示しま
す。



2

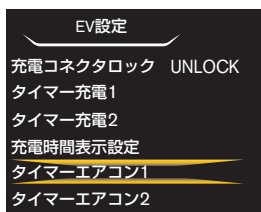
ステアリングスイッチの
▲ / ▼ スイッチで“EV 設定”を選択し、
OK スイッチを押しま
す。



3

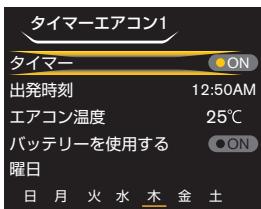
ステアリングスイッチの
▲ / ▼ スイッチで“タイマーエアコン1”ま
たは“タイマーエアコン2”を
選択し、OK スイッチを
押して決定します。

・時刻は2種類設定するこ
とができます。ここでは“タイ
マーエアコン1”の登録方法
を説明します。



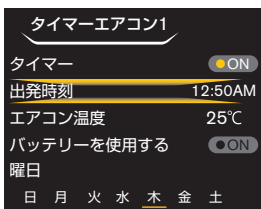
4

ステアリングスイッチの
▲ / ▼ スイッチで“タイマー”を選
択し、OK スイッチを押し、
“ON”を点灯させます。








5

ステアリングスイッチの
▲ / ▼ スイッチで“出発時刻”を選
択し、OK スイッチを押しま
す。






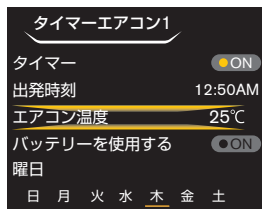
6

ステアリングスイッチの  /
 /  / 
 スイッチで“出発時刻”を調整し、
 スイッチを押します。
 ・“時”と“分”、それぞれ調整します。






7

ステアリングスイッチの  /
 スイッチで“エアコン温度”
 を選択し、  スイッチを押し
 ます。






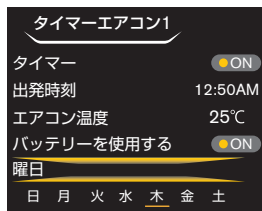
8

ステアリングスイッチの  /
 スイッチで“温度”を調整
 し、  スイッチを押します。


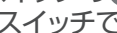



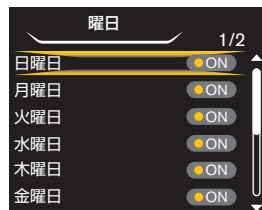
9

メーカーオプションナビゲーションシステム装着車は曜日を選択します。ステアリングスイッチの  /  スイッチで、“曜日”を選択し、  スイッチを押して決定します。下線表示されている曜日が現在の曜日になります。




10

日曜日から土曜日までそれぞれ ON・OFF を選択します。ステアリングスイッチの  /  スイッチで、曜日を選択し、  スイッチを押して ON・OFF を選択します。



11

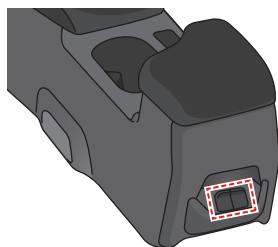
曜日を選択後、  スイッチを押します。現在選択されている曜日が白く点灯します。パワースイッチを OFF にして、充電ケーブルを接続します。

USB 電源ソケット★の位置、使いかた

USB 電源ソケットはモバイル機器などの充電専用です。パワースイッチが ON またはアクセサリーるとき使えます。

USB 電源ソケットの使いかた

- USB 電源ソケットはセンターコンソールにあります。
- 向きに注意して、USB ケーブルを USB 電源ソケットに差し込みます。



- 容量は1か所につき、5V (ボルト)、2.4A (アンペア) です。
- 両面挿し (リバーシブル) 対応の USB ケーブルは、USB 電源ソケットの内部端子を破損するおそれがあるので使用しないでください。



リバーシブルタイプ USB コネクター
(接点基板が中央にある)

注意

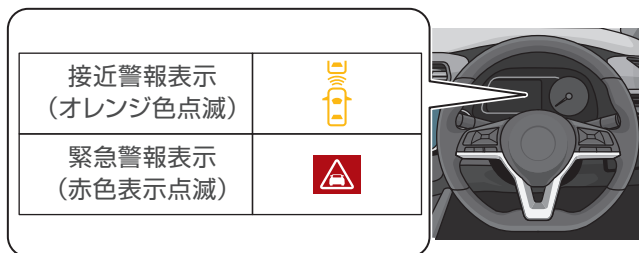
走行支援機能は運転者の安全運転を補助するものであり、あらゆる状況での衝突を回避するものではありません。運転者はシステムに頼った運転をせず、周囲の状況に注意して常に安全運転を心がけてください。

※重要な警告・注意事項がありますので、ご使用前には必ず車両取扱説明書をお読みください。

インテリジェント エマージェンシーブレーキ

インテリジェント エマージェンシーブレーキは、前方の車両や歩行者と衝突のおそれがあるとき、警報とブレーキにより、運転者の衝突回避操作を支援します。

- ・ 衝突するおそれがあると判断すると、警報音とともにメーター内の接近警報表示がオレンジ色に点滅します。
- ・ 運転者の衝突回避操作が不十分で、衝突危険性が高まったときには、メーター内の接近警報表示が赤色の緊急警報表示になり、警報音とともに軽いブレーキがかかります。
- ・ さらに衝突の危険性が高まったときには、衝突の直前に強いブレーキがかかります。



- ・ インテリジェント エマージェンシーブレーキは、約 10km/h ~ 80km/h の範囲で作動します。ただし、歩行者に対しては約 60km/h 以上では作動しません。
- ・ アクセルを強く踏み込んだり、ハンドルを大きく、または素早く切る、前方の車両や歩行者との衝突の危険がなくなったと判断すると、ブレーキの作動は解除されます。

OFF のしかた

- ・ メーター内のディスプレイおよびスイッチで OFF にできます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。
- ・ インテリジェント エマージェンシーブレーキを OFF にするとメーター内の警告灯^{OFF}が点灯します。

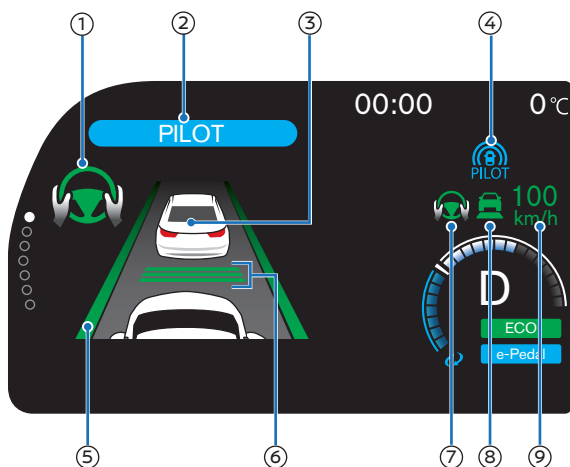


- ・ 設定を OFF にした場合でも、再度 EV システムを始動させると自動的に ON になります。

プロパイロット*

プロパイロットは、運転者が設定した車速を上限に先行車と車速に応じた車間距離を保ちながら、車線中央付近を走行するための運転操作を支援します。


プロパイロット表示



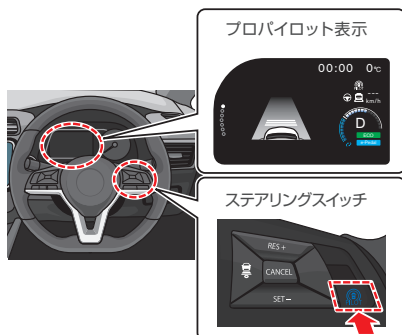
メーター表示項目		表示内容	
①	ハンドル支援の作動状態	ハンドル支援中は緑色に点灯します。 (プロパイロット表示画面)	
②	プロパイロットの作動状態	プロパイロット作動中は青色で点灯します。	
③	先行車検出有無	表示 ⇒先行車検出有り	非表示 ⇒先行車検出無し
④	プロパイロットの作動状態	白色 ⇒プロパイロット ON	青色 ⇒プロパイロット作動開始
⑤	車線検出有無	表示 ⇒車線検出有り	非表示 ⇒車線検出無し
⑥	車間設定表示	車間距離の設定状況を表示します。 ➡ 設定方法：P.61	
⑦	ハンドル支援の作動状態	ハンドル支援中は緑色に点灯します。	
⑧	車速制御作動状態	緑色 ⇒定車間制御中	緑色(線画) ⇒定速制御中
⑨	設定車速	設定車速を表示します。 ➡ 設定方法：P.61	

セットのしかた

1

ステアリングスイッチの
 スイッチを押します。

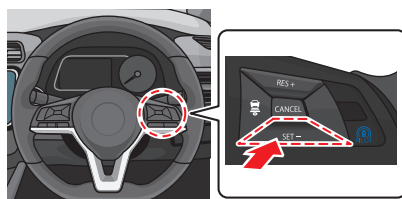
- ・メーター内ディスプレイにプロパイロットの状態が表示されます。





2

設定したい速度まで加速または減速し、**SET -** スイッチを押します。

- ・**SET -** スイッチを押したときの車速が設定車速になりプロパイロットの制御を開始します。



- ・プロパイロットにより停止状態を保持しているときに、先行車に続いて発進するときは、**RES +** スイッチを押すか、アクセルペダルを踏みます。
- ・ スイッチを ON にするとインテリジェント BSI (後側方衝突防止支援システム)、インテリジェント LI (車線逸脱防止支援システム) も ON になります。
- ・ スイッチを約 1.5 秒以上押すと、定速制御機能に切り替わり、アクセルペダルを踏まなくても、一定の速度で走行することができます。(ハンドル制御や車間制御は行いません。)
- ・プロパイロットが自動解除されると、解除音が鳴ります。

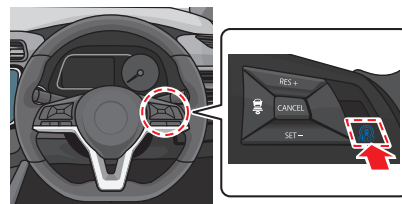
解除のしかた



スイッチを押します。

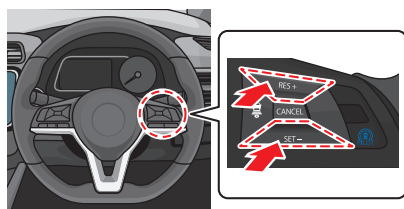


- ・プロパイロットにより停止状態を保持しているときに、プロパイロットが解除されると電動パーキングブレーキがかかります。
- ・**CANCEL** スイッチを押す、またはブレーキペダルを踏んでも一時的に解除されます。



設定車速の変更のしかた

- 設定車速を上げたいときは、**RES +** スイッチを押します。
- 設定車速を下げたいときは、**SET -** スイッチを押します。

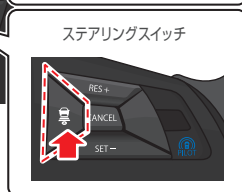
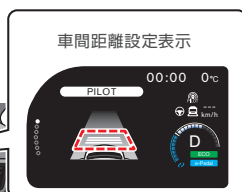
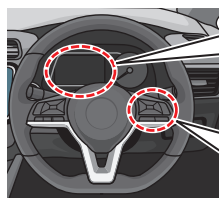


車間距離設定の変更のしかた

ステアリングの

車間 スイッチを押します。

- **車間** スイッチを押すごとに「長」→「中」→「短」→「長」の順に切り替わります。



ハンドル支援機能の ON・OFF のしかた

- 「設定 ⚙️」⇒「運転支援システム」⇒「プロパイロット」⇒「ハンドル支援」を選択すると、プロパイロット作動時のハンドル支援機能の ON・OFF を切り替えることができます。

踏み間違い衝突防止アシスト


踏み間違い衝突防止アシストには、次の2つの機能があります。

低速加速抑制機能

- ・ 前進時（停車時含む）、進行方向に車両や歩行者、壁などの障害物を検出している場合に、アクセルペダルを必要以上に踏み込むと、警報とともに加速を抑制します。
- ・ 後退時（停車時含む）、進行方向に壁などの障害物を検出している場合に、アクセルペダルを必要以上に踏み込むと、警報とともに加速を抑制します。

低速衝突軽減ブレーキ機能


前進、後退時、進行方向の障害物を検知し、衝突するおそれがあるとシステムが判断すると、モーター出力の制御、およびブレーキをかけて衝突を回避、または被害の軽減をします。

-  前方の車両、歩行者に対しては、車速約 0km/h ~ 25km/h の範囲で作動します。
- ・ 壁などの障害物に対しては、車速約 0km/h ~ 15km/h の範囲で作動します。
- ・ アクセルペダルをゆっくりと踏んだ場合は、深く踏み込んでも作動しません。
- ・ 低速衝突軽減ブレーキ機能が作動した後は、さらに障害物に近づいても再び作動はしません。
- ・ 次の場合は、低速加速抑制機能が解除され、通常の加速に戻ります。
 - アクセルペダルを一旦戻して踏みなおしたとき
 - 低速加速抑制機能が約 6 秒経過したとき

OFF のしかた

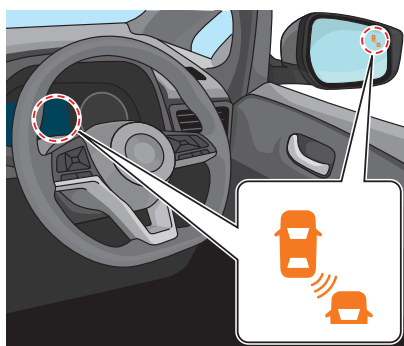
- ・ インテリジェント エマージェンシーブレーキを OFF にすると踏み間違い衝突防止アシストも OFF になります。

 インテリジェント エマージェンシーブレーキ : P.58

-  踏み間違い衝突防止アシストのみ OFF にすることはできません。

BSW（後側方車両検知警報）★

車線変更をするとき、隣車線に車両がいる場合に警報によって運転者に注意を促します。



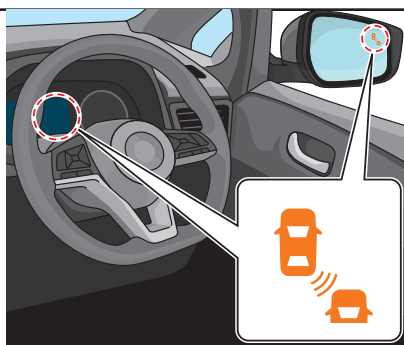
- ・ BSW（後側方車両検知警報）は、約 30km/h 以上で作動します。
- ・ 検知範囲については、車両取扱説明書をご覧ください。

ON・OFF のしかた

メーター内ディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

インテリジェント BSI（後側方衝突防止支援システム）★

隣接車線に車両がいるときに運転者が車線変更を開始した場合、警報とともに車両をもとの車線内に戻す方向に力を発生し、隣接車両との接触を回避するよう支援します。



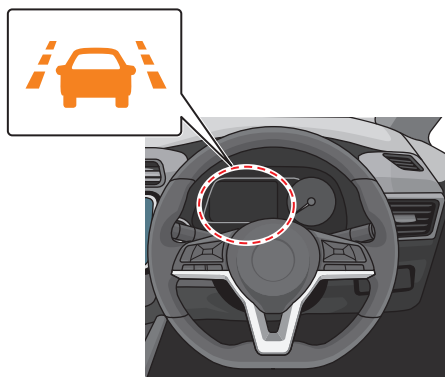
- ・ インテリジェント BSI（後側方衝突防止支援システム）は、車速が約 60km/h 以上で作動します。
- ・ プロパイロットを ON にするとインテリジェント BSI（後側方衝突防止支援システム）も ON になります。

ON・OFF のしかた

メーター内ディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

インテリジェント LI (車線逸脱防止支援システム)★

運転者が意図せず走行車線から逸脱しそうになると、ステアリングホイール (ハンドル) の振動と表示とともにブレーキを制御し、車両の向きを変える方向に制御力を短時間発生させ、運転者が自車を車線内に戻す操作を促します。



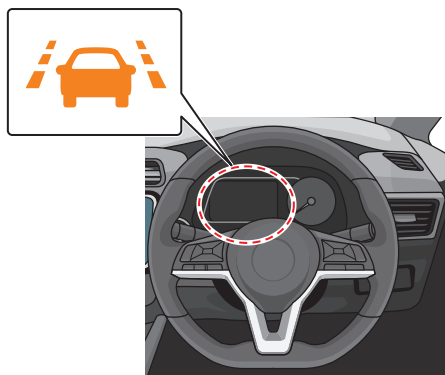
- ・インテリジェント LI (車線逸脱防止支援システム) は、約 60km/h 以上で作動します。
- ・プロパイロットを ON にするとインテリジェント LI (車線逸脱防止支援システム) も ON になります。

ON・OFF のしかた

メーター内ディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

LDW (車線逸脱警報)

運転車が意図せず走行車線から逸脱しそうになると、ステアリングホイール (ハンドル) の振動と表示によって運転者に注意を促します。



💡・LDW (車線逸脱警報) は、約 60km/h 以上で作動します。

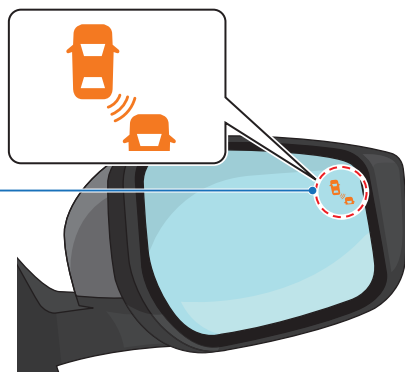
ON・OFF のしかた

メーター内ディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

RCTA (後退時車両検知警報) ★

後退時に後方を横切ろうとする車両に衝突するおそれがあるとき、警報によって運転者に注意を促します。

表示灯 (運転席 / 助手席)



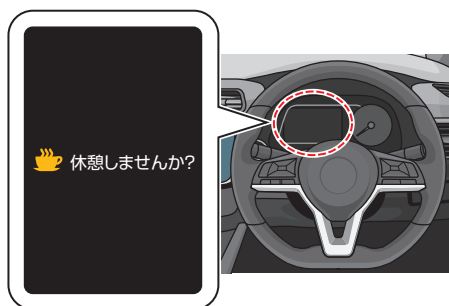
💡・RCTA (後退時車両検知警報) は、約 8km/h 以下で作動します。

ON・OFF のしかた

メーター内ディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

インテリジェント DA (ふらつき警報) ★

ハンドル操作から運転者の注意力が低下していると判断したときに、警報音と表示によって運転者に休憩を促します。



💡 インテリジェント DA (ふらつき警報) は、約 60km/h 以上で作動します。

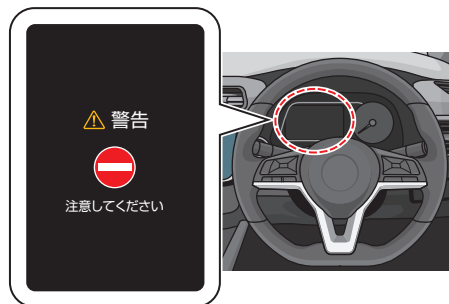
ON・OFF のしかた

メーター内ディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

進入禁止標識検知

運転者に車両進入禁止標識があることを知らせます。

- ・ 前方の車両進入禁止標識を検知し、一方通行路へ進入する可能性があるとしてシステムが判断すると、警告を表示します。
- ・ 万一、車両進入禁止標識を通過した場合には警報音が鳴ります。



ON・OFF のしかた

メーター内ディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

いつも EV と Connect

出かける前からゆっくりドライブプランニング
ドライブ中も情報サーチ
車を降りてからも最終目的地までアプリでナビゲーション
エアコンやドアの施錠もアプリで確認

利用のための準備

NissanConnect サービスへの加入

1 NissanConnect サービスへご加入いただくと、各種コネクタサービスがご利用できます。

2 “ユーザー ID”と“パスワード”の取得

NissanConnect サービスの各種サービスをご利用いただくためには、ユーザー ID とパスワードを取得し、ナビゲーション本体からの登録が必要です。

ユーザー ID とパスワードは、NissanConnect サービス（有料）に加入後、発行されます。

3 ナビゲーションの設定とアプリへのログイン

ユーザー ID とパスワードをナビゲーション本体に入力し登録します。次に、アプリを専用サイトからダウンロードし、ユーザー ID とパスワードでログインします。詳しくは、NissanConnect サービスサイト (<https://www3.nissan.co.jp/connect.html>) のリーフ向けサービスページをご覧ください。

ドア to ドア ナビ

アプリから目的地を設定すると、充電を考慮したルートが検索され、車に乗り込むと自動的にナビに連動されます。降車後もナビゲーションの連携設定の表示後に最終の目的地が、Google マップなどのスマートフォンナビに連携され、ドア to ドアのナビが可能です。

Google 検索／航空写真／ストリートビュー

目的地の検索に Google 検索が使えます。スマートフォンで検索するように、キーワードを入力し施設や店舗を探することができます。詳細は「その他」メニューから航空写真やストリートビューでも確認できます。

アプリの仕様変更により、本書の内容が一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

NissanConnect EV アプリ

EV アプリでは、車と Connect した便利な機能があります。
おもな機能は以下のとおりです。

- **バッテリー残量／航続可能距離**

アプリを立ち上げると、車の状態や充電状態が判ります。
車のドアの施錠状態も確認でき、リモートで施錠することも可能です。

- **充電スポット満空情報**

空いている充電スポットを検索し、ナビの目的地として送信することができます。

- **ドア to ドア ナビ EV**

アプリから目的地設定をし、ナビに送信することができます。

- **エアコン設定 (乗る前エアコン)**

エアコンの ON/OFF や、室内目安温度が遠隔で設定できます。

- **ドライブ履歴**

走行の記録として、距離、平均電費などが確認できます。

- **警告灯の状態**

アプリから、異常がないか警告灯の状態を見ることができます。

通知機能（オフボード通知）について

車両側の操作と連携して、手元のスマートフォンなどで通知を受けることができます。

通知を受けるには、車両側での設定やアプリでの設定が必要です。

車両側で通知の設定が必要なもの

充電プラグ挿し忘れ通知

車両側の設定画面で通知を受けるスポットの地点登録と、設定時間が ON になっている時に、設定時間を過ぎても充電プラグが車両に刺さっていない場合に、ID 連携されたスマートフォンに通知されます。

充電停止通知

充電が終了した、または充電中に何らかの理由で充電が停止された場合、ID 連携されたスマートフォンに通知されます。

ドア to ドア ナビ

スマートフォンアプリからのルートの設定を受信したり、車両側の目的地をアプリに連携する機能で、車両側の設定を OFF にした場合は、アプリ上で機能しません。

アプリ側で通知の設定ができるもの


ドア to ドア ナビ 目的地までのルート案内（スマートフォンナビ）

目的地までスマートフォンナビでルート案内に関する アプリ通知をする／しないを設定できます。

警告灯通知

車両メーター表示上の警告灯が点灯した時に、アプリ通知をする／しないを設定できます。

アプリ操作関連のおもな通知

- 車の状態（バッテリー残量や走行可能距離情報など）取得完了通知
 - リモートドア施錠通知
 - 乗る前エアコン ON / OFF 通知
 - リモート充電成功 / 失敗通知
 - ドライブ制限設定変更完了通知
 - 車のナビ初期化の完了通知
-  ▪ スマートフォンアプリの機能や通知の内容についてはアップデート等により変更する場合があります。
お使いの端末設定により、通知の表示は異なります。
- 電波状態等により、通知までに時間がかかる場合があります。

Memo

付録：納車時ご説明項目 (リーフ)

ドアの施錠・解錠

- インテリジェントキーの使いかた



始動・停止

- 始動・停止のしかた
- インテリジェントキーの電池が切れたとき



ドアミラー

- ドアミラーの調節・格納のしかた



インテリジェント ルームミラー

- インテリジェントルームミラーの使いかた



電動パーキングブレーキ

- 電動パーキングブレーキの使いかた



ライトスイッチ

- ライトスイッチの使いかた
- インテリジェント オートライトの使いかた
- ハイビームアシストの使いかた



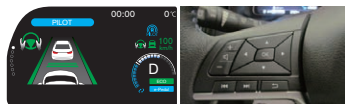
ワイパー・ウォッシャー

- 間けつワイパーの使いかた
- リヤワイパーの使いかた



アドバンスドドライブアシストディスプレイ

- 表示項目と切り替えかた



エアコン

- エアコンの使いかた
- エアコンの運転モードについて



e-Pedal★

- e-Pedal の使いかた



ナビゲーションシステム

- 各スイッチの使いかた
- 自宅登録のしかた
- 目的地設定のしかた
- オーディオ機能の使いかた
- Bluetooth® 接続のしかた
- ハンズフリーフォンの使いかた



プロパイロット／クルーズコントロール★

- 機能の説明
- スイッチの使いかた



パンク修理キット

- 格納位置



インテリジェント エマージェンシーブレーキ★

- 機能の説明
- 作動条件



EV 専用機能

- 充電のしかた
- セレクトレバーの使いかた
- 走行距離を延ばす運転のしかた
- タイマー機能の使いかた
- スマートフォンやパソコンを使った便利機能の使いかた



詳しい操作のしかた

- 簡単早わかりガイド
 - ・ビジュアル版の QR コードをご案内
- 簡単早わかり動画
- 取扱説明書
 - ・「トラブルがおきたときは」の章をご案内

★お問い合わせの多い項目

Memo

Memo

Memo